

NO.214

令和6年9月1日発行

3月

6月

9月

12月

定例会は年4回

市議会だより

# くるめ

GIKAI TIMES

特集

## 結論。議会は議論をする場である

～高齢化と交通支援の事例から～





# 結論。議会は議論をする場である

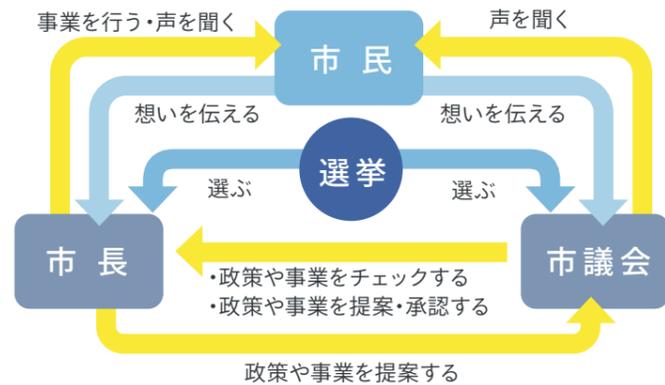
## ～高齢化と交通支援の事例から～

「市議会だより くるめ」では、これまで議会の仕組みや役割などを紹介してきました。今回は、久留米市議会の議論が、どんな流れで進み、どのようにつながっていくのか。高齢化社会の中で最も身近な課題である「移動や買い物問題」での議論の進め方を例に紹介します。

### 1 市民の代表として、小さな意見も聞き逃さない

市民の代表である議員は、「久留米市議会基本条例<sup>※1</sup>」にも示されているように、市民の多様な意見を的確に把握しなければなりません。課題は地域や市民一人ひとりによってさまざま。たとえ少数意見でも見逃すわけにはいかないのです。

そのため、執行部<sup>※2</sup>のような大きな組織を持たない議会では、36名の議員が市民の中に入って、多様な意見を聴くことからその活動がスタートします。

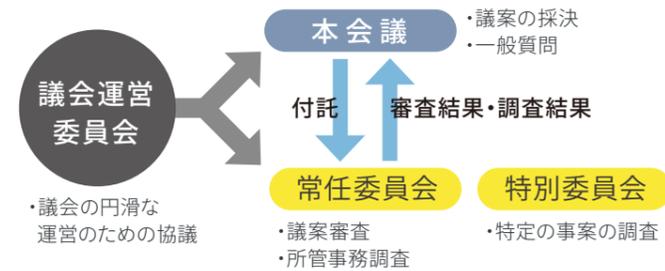


### 2 議会はこうやって市に伝える

例えば、高齢者の「移動や買い物問題」。公共交通の空白地域だけでなく、バスや電車が走っている一見便利なまちなかも含め、全市的な課題です。議会でも度々取り上げられ、「よりみちバス<sup>※3</sup>」や「コミュニティタクシー<sup>※4</sup>」などの、移動を支援する事業も導入していますが、地域の方の声を聴くと、まだまだ問題は解決できていないことを実感します。

そのため、議会は、繰り返し課題の認識やその解決策、市の考えなどを問いただしてきました。

その場所が、本会議の一般質問、常任委員会、予算委員会、決算委員会などです。一般質問や各委員会は、それぞれがPDCAサイクル<sup>※5</sup>を構成する要素として機能しています。



- ◎議案の採決：市議会の最終的な考えを決定
- ◎一般質問：ジャンルを超えて個々の議員または会派として質問
- ◎議案審査：議案に対する委員会の審査結果が本会議に報告され、それを基に採決される
- ◎所管事務調査：各委員会が所管する市の部局の課題を調査する

※1 久留米市議会基本条例・・・議会の資質を高め、開かれた議会運営に努めるため、議会の活動原則や市民と議会の関係などを定めた条例。(市議会だよりくるめ211号参照)

※2 執行部・・・市役所またはその職員。

※3 よりみちバス・・・地域住民の移動手段を確保するために市が運行するバス。北野・城島地域で実施している。

※4 コミュニティタクシー・・・公共交通の利用が不便な地域で、高齢者等に対する日常の移動手段を確保するために、タクシーを活用した運賃補助を行う事業。校区コミュニティ組織が主体となって実施。

※5 PDCAサイクル・・・目標達成や業務改善を行うための手法。Plan(計画)、Do(実行)、Check(確認・評価)、Action(対策・改善)の4つのプロセスを繰り返す。

### 3 もう一つの議論の場「調査特別委員会」

ところが、議論の場はこれだけで十分ではありませんでした。

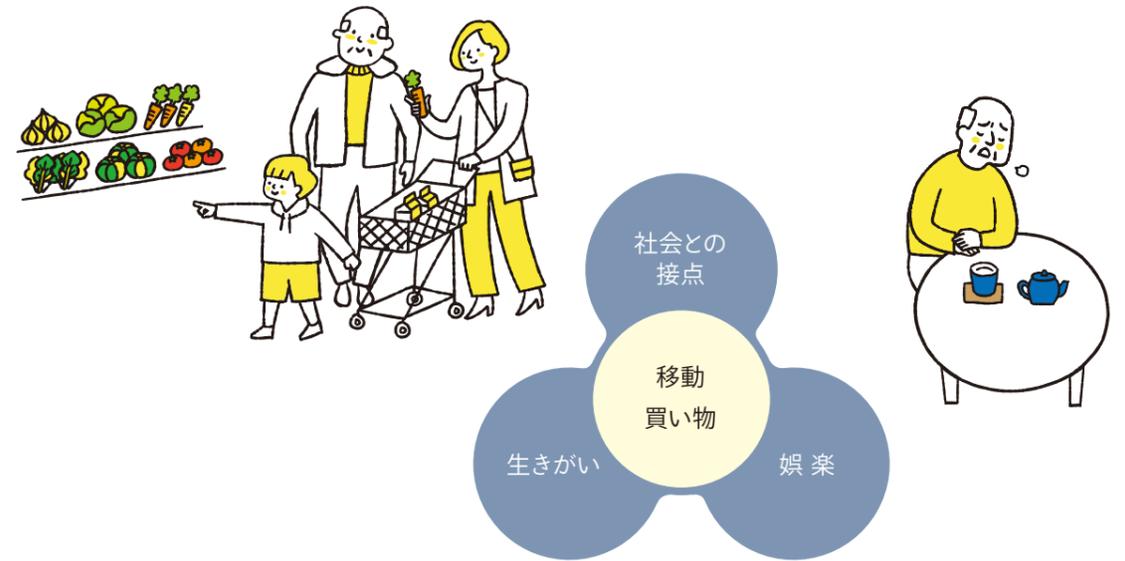
そこで、久留米市議会は、令和5年に「生活支援交通・買物問題調査特別委員会」を立ち上げました。移動支援や買い物問題についてさまざまな視点からの調査を行い「包括的に議論」し、議会としての考え方を整理し、提示する場です。

包括的な議論？何のために必要なのでしょう。

それは、「縦割り」による弊害を打破するためです。移動や買い物は、「社会との接点」「生きがい」「娯楽」など、生活に不可欠な要素を含んでおり、多くの分野にまたがる課題。

福祉目線で考えれば教育民生常任委員会の所管、交通政策と考えるのであれば建設常任委員会の所管、買い物関連と捉えれば経済常任委員会の所管になります。でも、それぞれが別々に考えていると、多面的な課題を持つ問題は解決できません。総合的な視点が必要です。そのため、市の関係部局間の連携を促し、より包括的に成果を出すため、調査特別委員会を立ち上げたのです。現在、現地調査なども行いながら、議論を進めています。

縦割りでは対応できない課題など、従来の取り組みでは対応できない課題に対して、議会は調査特別委員会を立ち上げることで、市へ問題解決に向けた働きかけを行っています。



#### 議会用語ワンポイント解説

##### 「常任委員会」

久留米市議会には「総務」「教育民生」「経済」「建設」の4つの常任委員会があり、議長を除く35人の議員が、いずれかの委員会に所属。分野ごとに分担して、より深い議論ができる体制をとっています。(市議会だよりくるめ 204号参照)

##### 「特別委員会」

重要な案件がある時に設置します。代表的なものに、新年度予算を審査する「予算審査特別委員会」や前年度の決算を審査する「決算審査特別委員会」があります。

少子高齢化や人口減少など、懸念すべき社会問題は多々あります。一方で DXをはじめとするテクノロジーの進歩が、社会に大きな変化をもたらすでしょう。久留米市のアドバンテージである医療や介護の分野では、そう遠くない将来、遠隔医療や介護ロボットの実用化が期待されます。自動運転技術は、移動の問題を一気に解決するかもしれません。

そして、そんな未来をつくっていくのは誰でしょう。今の現役世代や子どもたちが、多様な個性や生活を見つめ、そして、それを認め合い、将来の自分の変化（ライフステージ）を想像する。自分の周りにいる人たちの思いやり、敬意、互いに共感することができれば、誰もが快適で幸福に過ごしていける、明るい未来をつくれるのではないのでしょうか。

市議会は、10年、そして20年後の未来も、久留米に住んでいて良かったと思ってもらえるように、未来を見据えた政策を提案するなど、前を向いて進んでいきます。



## 新ヒーロー誕生！「クルメンジャー」

### リニューアルした漫画に久留米市議会オリジナルキャラが登場

隔号で最終ページに掲載している漫画がリニューアルしました。新たに、議会の取り組みなどを教えてくれるのは『議会宣隊 クルメンジャー』！第1回のテーマは「高齢化社会」。特集と合わせてご覧ください。

### ＼新キャラクターはこれだ！／



**クルメ・レッド**  
リーダーであるが、久留米市政にあまり詳しくない。ブルーにいつも突っ込まれている。



**クルメ・ブルー**  
文武両道の才人、かつ常識人。歴史が好きで、過去の出来事をよく覚えている。



**クルメ・イエロー**  
久留米のグルメには誰よりも詳しい。大好物は久留米ラーメン。



**クルメ・グリーン**  
数字に強く、情報収集にも長けている。いつもタブレットを持っている。



**議員さん**  
市議会議員（年齢40代）。クルメンジャーの活躍を見守っている。わかりやすく久留米市政を説いてくれる。

## 令和6年 6月定例会

## 使用料の改定を含む 下水道条例改正などを可決

### 主な審議事項

- 下水道条例の一部を改正する条例、汚泥吸引車の取得、屋外広告物条例改正、市道路線の認定など
- 令和6年度一般会計補正予算
  - ・国の定額減税に伴う調整給付にかかる費用、低所得者世帯に対する令和6年度給付費用及び令和5年度給付不足額の補てん（第1号）
  - ・予防接種法における新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の位置付けの変更に伴う費用等（第2号）



議案の議決結果と賛否の状況はP7へ ➔

## 6月定例会の経過 会期 6月5日から25日までの21日間

- 第1日** 6月5日
  - 会期の決定（21日間）
  - 市長から市税条例の一部を改正する条例制定の専決処分など15議案の提案説明
  - 急を要する案件として、一般会計補正予算（第1号）を総務・教育民生の2常任委員会に付託し、審査の上、可決
- 第2日～第5日** 6月13日～18日
  - 一般質問（P8～9へ）
  - 議案の質疑、各常任委員会へ議案を付託
- 常任委員会** 6月19日・20日
  - 総務・教育民生・経済・建設の4常任委員会で議案を審査（P6へ）
- 第6日** 6月25日
  - 各常任委員会の議案審査結果報告があり、全ての議案を可決・承認
  - 人事議案2件が追加提出され、市長から提案説明の後、両議案に同意

### 同意した人事案件

市長が任命、選任または推薦する人事で、議会が同意した案件です。

- 久留米市副市長 牧野 浩志
- 久留米市固定資産評価員 田中 善広

### 全国市議会議長会表彰

5月22日に開催された全国市議会議長会第100回定期総会で、2人の議員が表彰を受けました。

- 25年表彰 甲斐田 義弘
- 10年表彰 古賀 敏久

※ 敬称は全て省略しています。

## 令和6年 8月臨時会

## えーるピア久留米ZEB化改修工事の 契約締結を可決

8月1日の臨時会で、えーるピア久留米のZEB化改修工事を11月から着工するために必要な契約締結について、全員賛成で可決しました。

pick UP!

# 議案審査の概要

市長から提出された議案を、それぞれ所管の常任委員会で詳しく審査しました。主な議案審査の内容をお知らせします。

## 総務常任委員会

可決

### 手数料条例及び印鑑条例の一部を改正 (第75号議案)

住民票の写し等の手数料見直しのほか、印鑑登録証明書手数料の規定を手数料条例に集約するため、条例の一部を改正するものです。

#### 審査の中で、こんな質問をしました

Q 市役所の窓口で住民票の写し等を取る場合、手数料が200円から300円に上がる理由は。

A 平成17年の合併時に200円に統一したが、社会情勢や近隣自治体の状況を踏まえ、10月1日から300円に改正したい。マイナンバーカードを利用してコンビニで交付する際の手数料は利用促進のため、200円に据え置く。

## 教育民生常任委員会

可決

### 個人番号(マイナンバー)の利用に関する条例の一部を改正(第76号議案)

マイナンバー法<sup>※1</sup>の改正により、令和6年12月2日に健康保険被保険者証が廃止され、マイナンバーに統一されます。

これに伴い、子ども医療証などの申請の際、マイナンバーを利用した情報提供ネットワークシステムで、医療保険資格情報を照会することになります。これに対応するため、条例の一部を改正するものです。

## 建設常任委員会

可決

### 屋外広告物条例を改正(第80号議案)

電子看板など新たな広告物への対応や、良好な景観、交通安全への配慮などを推進するため、規格基準や安全点検、違反に対する措置等の要件などを改正するものです。

#### 審査の中で、こんな質問をしました

Q 具体的にどのような条例違反があるのか。追加措置が必要となる案件があったのか。

A 看板が老朽化し、危険な状態になっていた事例がある。看板の設置者に指導をしても対応できない場合、市が撤去したこともある。違反に対する公表措置は、違反を抑止するために、追加したものである。

※1 マイナンバー法・・・「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の通称。

※2 基本水量制・・・一定の水量(1月10㎡)までの使用に対し、従量使用料を賦課せずに、基本使用料のみ負担する制度。

## 経済常任委員会

可決

### 下水道条例の一部を改正 (第77号議案)

下水道事業を安定的に経営するため、条例の一部を改正し、下水道使用料の額を改定するものです。主な改正内容は、使用料の9.96%の値上げと、基本水量制<sup>※2</sup>の廃止です。

#### 審査の中で、こんな質問をしました

Q 今回の料金改定後も、さらなる経営改善が必要である。国の動向も見据えた対策は。

A 人口減少や節水機器の普及などで水需要の拡大は望めず、一方で、今後維持管理費用は増えていく。引き続き経営改善に取り組んでいきたい。国が下水道事業の官民連携を推進している。導入のメリットや先進自治体の情報などを踏まえ検討していきたい。

### 常任委員会の録画映像を配信中

久留米市議会では、常任委員会で終わっている議案の審査や所管事務調査<sup>※</sup>の録画映像をYouTubeで配信しています。開催日のおおむね1週間後から見る事ができます。ぜひ、ご視聴ください。

※ 所管事務調査・・・委員会が所管する市の部局の施策や課題について調査すること。



久留米市議会  
公式YouTubeチャンネル

## 議案の議決結果

### 全員賛成で可決・承認・同意した議案

#### 令和6年6月5日議決分

第68号議案 令和6年度久留米市一般会計補正予算(第1号)

#### 令和6年6月25日議決分

第66号議案 久留米市市税条例の一部を改正する条例制定の専決処分について

第67号議案 公務作業中に発生した自動車損傷事故による損害賠償の専決処分について

第69号議案 令和6年度久留米市一般会計補正予算(第2号)

第71号議案 市道路線の認定について

第72号議案 市道T5号線整備に伴う療養所踏切拡幅工事の施行に関する基本協定の締結について

第73号議案 財産(汚泥吸引車)の取得について

第74号議案 久留米市市税条例の一部を改正する条例

第78号議案 久留米都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例

第79号議案 久留米市水道の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例

第80号議案 久留米市屋外広告物条例

第81号議案 久留米市副市長の選任について

第82号議案 久留米市固定資産評価員の選任について

#### 令和6年8月1日議決分

第83号議案 えーるピア久留米ZEB化改修工事請負契約締結について

第84号議案 えーるピア久留米ZEB化改修電気設備工事請負契約締結について

第85号議案 えーるピア久留米ZEB化改修機械設備工事請負契約締結について



6月定例会での採決

### 賛否が分かれた議案

議案名	会派名	久留米 たすき	きすな	公明党	立志会	みらい 久留米	緑水会	日本 共産党	日本 維新の会	議決 結果
令和6年6月25日議決分										
第70号議案	令和6年度久留米市下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
第75号議案	久留米市手数料条例及び久留米市印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
第76号議案	久留米市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
第77号議案	久留米市下水道条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	可決

会派名の( )内の数字は所属議員数です。ただし、きすな議員団は議長を除きます。議長は表決に加わりません。

賛成は「○」、反対は「×」、退席は「退」と表記しています。

会派名: 久留米たすき(久留米たすき議員団)、きすな(きすな議員団)、公明党(公明党議員団)、立志会(立志会議員団)、みらい久留米(みらい久留米議員団)、緑水会(緑水会議員団)、日本共産党(日本共産党久留米市議員団)

緑水会: 欠席者が1人いたため、表決に参加したのは3人



議員個人の賛否の状況はホームページでご覧いただけます [久留米市議会 議案と結果](#)

検索

# ここが知りたい 一般質問 個人質問

【個人質問とは?】議員個人が議案以外の市政について行う質問のことをいいます。6月定例会で行った質問の一部を紹介します。

## 立志会 まちづくり・暮らし

**Q** 高齢化などで地域の除草活動が困難となる中、居住地周辺の道路や水路の雑草対策の考えは  
**A** 除草に関する要望は年々増加している。要望を踏まえ、状況を把握し、除草を実施する必要があると考える。また「みんなで流域治水<sup>※1</sup>」の活動のように民間の力も借りながら、市民ニーズに応えたい。

その他の質問…部活動地域移行の今後の方向性など

## みらい久留米 まちづくり・暮らし

**Q** あらゆる差別の撤廃を目指す人権擁護条例に、相談に関する条項を設けるべきでは  
**A** 「差別をなくすために必要な施策を積極的に推進する」という条文を踏まえ、人権相談に取り組んでいる。相談窓口を分かりやすく周知し、関係機関との情報共有や連携を深め、しっかり対応していきたい。

その他の質問…公園トイレの洋式化の取り組みなど

## 立志会 まちづくり・暮らし

**Q** 少子化が進み、小学校統合が進む中、校区コミュニティ組織をどう存続させていくのか  
**A** 統合後のコミュニティの在り方については、地域の意向を尊重する考えに変わりはない。校区コミュニティ組織が統合される場合には、しっかりと寄り添い、まちづくり活動が円滑に進むよう支援していきたい。

その他の質問…総合支所の機能強化など

## 日本共産党 まちづくり・暮らし

**Q** 市独自のパートナーシップ宣誓制度<sup>※2</sup>の導入と利用できるサービス拡大の考えは  
**A** 県の制度は、セクシャル・マイノリティの権利の保障に、県下で広域的に取り組もうとするもので、本市もこの県制度を積極的に活用している。サービス拡大については、他自治体の状況などを踏まえ、検討していく。

その他の質問…公立保育所の再編計画など

## 日本維新の会

### 防災・安全



草場 公晴

**Q** 今後の防災DX化の取り組みとして、VR<sup>※3</sup>などの最新技術の導入の考えは  
**A** DX化は、防災対策のさまざまな場面で効果的と認識している。VRなどは若年層への啓発に効果的と考えており、有効な技術は、しっかりと検証を行ったうえで積極的に導入を図りたい。

その他の質問…障害者福祉サービス報酬改定に伴う、就労系事業所への取り組みと対応など

## 久留米たすき

### 商工業・農業



山崎 ケブン

**Q** 宇宙関連産業への具体的な支援状況及びその成果は。また、今後の展望は  
**A** 県と連携し、宇宙関連機器の開発などを支援している。その結果、小型ロケットに必要な技術開発に成功するなどの成果が出ている。今後は、地元企業が宇宙ビジネスにチャレンジしやすい環境づくりを進める。

その他の質問…小・中学校における保護者への対応

## 久留米たすき

### 商工業・農業



中村 博俊

**Q** 有機農業の推進において効果的な「わらのすき込み<sup>※4</sup>」の取り組み状況は  
**A** 令和3年度から国の交付金を活用し「麦わらのすき込み」を推進。生産者からは「化学肥料の低減に繋がっている」との声もある。有機農業が進む足がかりになると期待し、今後も推進していきたい。

その他の質問…国と県の森林環境税の活用など

## 久留米たすき

### 商工業・農業



そうだ 耕一郎

**Q** 姉妹都市であるモデスト市<sup>※5</sup>との経済交流について、今後どう構築していくか  
**A** 経済交流は商行為が主となるため、民間が主体となるのが望ましい。しかし、日本酒やワインなど特産物を互いにアピールすれば、経済交流のきっかけとなる可能性もある。今後、両市で協議しながら検討していく。

その他の質問…中学校における非常勤講師の労働環境など

## きずな

### 行財政



堀田 洸太郎

**Q** 小学校統合後の跡地活用の取り組み状況はどうなっているのか  
**A** 旧下田小学校施設は「久留米市旧学校施設利活用基本方針<sup>※6</sup>」を踏まえ、民間事業者による利活用に向けた準備を進めている。地域や旧学校施設の状況を踏まえ、最善・最適な形で利活用に取り組む。

その他の質問…合併処理浄化槽の補助制度など

## 公明党

### 教育・子ども



生野 薫

**Q** 学童保育所の支援員や補助員の人材育成の現状と課題、今後の取り組みは  
**A** 学童保育所連合会<sup>※7</sup>で、初任者向け研修等を計画的に実施しているが、人員に余裕がなく、全員の参加が難しい。今後は、代替スタッフの確保や時間外研修のほか、巡回アドバイザー補助事業<sup>※8</sup>の活用も検討したい。

その他の質問…AEDの屋外設置など

## 公明党

### 教育・子ども



坂田 光弘

**Q** 困難を抱える若者を支援するための相談窓口の取り組みは  
**A** 若者相談窓口「みらくる」で、中学卒業から39歳までの若者や、家族からの相談を受けている。本人の意向を踏まえた情報提供など伴走型支援を実施。また、当事者同士の交流の場づくりへのサポートも取り組み始めている。

その他の質問…長門石橋の渋滞解消に向けての取り組みなど

## 緑水会

### 教育・子ども



原口 和人

**Q** 部活動の地域移行<sup>※9</sup>に向けた今後の取り組みは  
**A** 保護者や生徒などへの十分な周知が必要。まずは、近隣校での休日の合同部活動を実施し、その後、地域やスポーツ団体に移行していく。また、受け皿となる団体や指導者の確保に向けても準備を進める。

その他の質問…子ども食堂のさらなる設置推進と内容充実など

## みらい久留米

### 健康・福祉



石田 真一郎

**Q** 自立支援センターの相談と家計改善支援事業<sup>※10</sup>の実績は  
**A** 令和5年度の生活自立支援センターの新規相談件数は1,122件、そのうち家計改善支援事業の相談は561件。センターでは家計改善支援プランの作成や、税の分割納付相談など窓口への同行支援も行っている。

その他の質問…ユニバーサルデザインタクシー普及の取り組みなど

## きずな

### 文化・観光



田住 和也

**Q** 文化芸術分野におけるジュニア世代への支援や育成について、市の考えは  
**A** 子どもたちが早い時期から本物の文化芸術に触れられるよう、市美術館やシティプラザなどで鑑賞や活動体験に取り組んでいる。今後は、既存の取り組みに工夫を加えるなど、より効果的に支援が届くよう検討していく。

その他の質問…中小企業及び個人事業者支援など

## ※1 「みんなで流域治水」

企業や市民、ボランティア、行政などが協働し、地域の排水路・河川等の清掃活動や土のう作りに取り組む事業。防災意識の向上と浸水被害の軽減を図る。今年5月にも市内14箇所を実施し、参加者は1,000人を超えた。

## ※2 パートナーシップ宣誓制度

双方又は一方がセクシャル・マイノリティであるカップルが、日常生活において相互に協力しあい人生を共にすることを自治体に宣誓し、自治体が宣誓書の受領証を交付する。受領証の提示で公営住宅の入居申請の際に家族と見なすなど、一部の行政サービスなどが利用可能になる。

## ※3 VR

「Virtual Reality(バーチャルリアリティ)」の略で「仮想現実」などと訳される。現実のような空間を立体映像で生成する。視聴者はその場にいるかのような体験が可能。視聴には専用のゴーグルを使用する。

## ※4 わらのすき込み

稲や麦のわらを農地に混ぜ込み、土壌が養分を保つ力を高めることで、化学肥料を削減できるなどの効果がある。

## ※5 モデスト市

アメリカ合衆国カリフォルニア州にある市。平成4年4月に久留米市と姉妹都市を締結。教育、文化などの分野で交流を行っている。今年5月、モデスト市代表団を本市に迎え、締結30周年記念式典を実施。

## ※6 久留米市旧学校施設利活用基本方針

地域の活力維持などに向けた市有財産の有効活用を円滑に行うことを目的に、旧学校施設の利活用について、基本的な考え方と検討の進め方を定めたもの。

## ※7 学童保育所連合会

市からの委託を受け、学童保育所の運営を実施している団体。学童保育所の支援員や補助員は、連合会が雇用し、その人材育成等は、連合会で取り組んでいる。

## ※8 巡回アドバイザー補助事業

学童保育所に通う児童の安全確保等がより一層図られるようアドバイザーを派遣する。国の補助事業。

## ※9 部活動の地域移行

少子化と学校の働き方改革を踏まえ、生徒がスポーツや文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、地域と連携しながら、休日の部活動を学校単位から地域単位の取り組みへと移行していくもの。

## ※10 家計改善支援事業

生活困窮世帯の家計の改善への意欲を高め、自立を促す事業。家計の収支バランスがとれず生活が苦しい世帯に対し、家計表などを用いて、収支の見える化を行うなどの相談支援を行う。

一般質問は、久留米市議会ホームページの「インターネット議会中継」でご覧いただけます。また、過去4年分の録画映像を見ることができ、議会の日程や議員の名前、キーワードで検索できます。議会中継(録画)



## 常任委員会 活動レポート

常任委員会では、議案の審査だけでなく、市民生活に深く関わることを調査研究する所管事務調査や、市民などから市議会へ要望等を申し出るために提出された請願の審査なども行っています。  
今回は、4・5月の常任委員会の活動状況をお知らせします。

常任委員会の録画映像をYouTubeで配信しています。その録画映像にリンクするQRコードを掲載しています。ぜひご視聴ください。

 **総務常任委員会**

**防災対策**



自然災害に対する防災の取り組み状況や令和5年7月大雨災害での課題、今後の対応について、防災対策課から説明を受けました。

- Q** 避難情報が出てでも避難しない方を行動につなげる取り組みは。
- A** 周りの方に早期避難を呼びかけあう地域が増えるよう、啓発活動を強化したい。今年度は自治会の会合や出前講座などの機会での啓発動画等を活用した避難の呼びかけに、特に力を入れている。

その他のテーマ▶ 消費生活相談

 **経常任委員会**

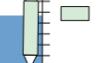
**森林整備**



浮羽森林組合の職員を招き、組合の中長期経営計画に沿った事業の実績や今後の計画について説明を受け、意見交換を行いました。

- Q** 林業従事者が68名ということだが、十分な数なのか。また、従事者の平均年齢は。
- A** (浮羽森林組合回答) 作業従事者の平均年齢は42歳で、20代から60代までまんべんなくいる。必要な人数は、市がどう森林対策を考えるかによって変わってくる。皆さんの方でご検討いただきたい。

その他のテーマ▶ 内水面漁業(養殖施設の現地調査含む)

 **教育民生常任委員会**

**小学校の小規模化への対応**



急激な少子化と学校施設の老朽化を踏まえ、今後の小学校の在り方について教育部から説明を受け、委員会で協議を重ねました。

- Q** 小学校の統合は地域への影響が大きいと考えるが、教育部としてどう捉えているか。
- A** 子どもたちの「よりよい教育環境」を第一に考えており、そのためには小学校の統合を進める必要があると考えている。一方で、地域に様々な影響があるものと認識しており、まずは、地域の方へ丁寧な説明を行うとともに関係部局とも連携しながら取り組みを進めたい。

その他のテーマ▶ 学童保育事業

 **建設常任委員会**

**斎場の現地調査**



現在の施設の状況と令和10年度までの設備の改修について、環境部から説明を受け、斎場の現地調査を行いました。



斎場の火葬炉

その他のテーマ▶ 空き家対策

## TOPICS

### ハラスメントの防止を学ぶ

6月25日、「Stand by Women(スタンド バイ ウィメン)」代表の濱田真里(はまだまり)氏を講師に招き、「政治分野におけるハラスメントの防止に向けて-ハラスメントの実態から考える-」をテーマに議員研修会を開催しました。

ハラスメントの定義や防止の取り組み、事例を再現した動画の視聴などを通して、実際にどんな被害が起きているのかを再認識。ハラスメントをなくしていくための意識や考え方、仕組みづくりやサポートの必要性について理解を深めました。



濱田 真里講師

### 地域との意見交換を実施



意見交換を行う委員と校区役員

地域の高齢化によって生じている、移動や、いわゆる買い物難民の問題を調査する生活支援交通・買物問題調査特別委員会では、5月の城島地区での現地調査に続き、6月にも北野地区や善導寺校区で利用されている生活支援交通の実態を調査しました。

よりみちバス※1(コスモス号)の試乗の後、それぞれの校区の役員の方々と、よりみちバスやコミュニティタクシー※2の利用状況、事務処理に関する課題などを共有しました。特別委員会では今回の意見や課題を踏まえ、さらに調査を進めていく予定です。

※1 よりみちバス・・・地域住民の移動手段を確保するために市が運行するバス。北野・城島地域で実施している。  
※2 コミュニティタクシー・・・公共交通の利用が不便な地域で、高齢者等に対する日常の移動手段を確保するために、タクシーを活用した運賃補助を行う事業。校区コミュニティ組織が主体となって実施。

## 令和5年度 政務活動費の収支状況

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として会派に交付されます。久留米市議会では議員数1人あたり月額5万円を交付しています。  
領収書などの関連書類はホームページで公開しています。また、市役所18階の議会事務局で書類の閲覧もできます。



政務活動費  
収支報告書等

令和5年度 政務活動費の収支状況 (単位:円)

会派名	久留米たすき	きずな	公明党	立志会	みらい久留米	緑水会	日本共産党	維新	合計	
議員数	7人	6人	6人	6人	4人	4人	2人	1人	36人	
収入	政務活動費	3,850,000	3,300,000	3,300,000	3,300,000	2,200,000	2,200,000	1,100,000	550,000	19,800,000
支出	合計	2,619,648 (68.0%)	1,723,610 (52.2%)	281,968 (8.5%)	2,058,559 (62.4%)	1,760,000 (80.0%)	1,067,552 (48.5%)	453,348 (41.2%)	440,000 (80.0%)	10,404,685 (52.6%)
返還額		1,230,352 (32.0%)	1,576,390 (47.8%)	3,018,032 (91.5%)	1,241,441 (37.6%)	440,000 (20.0%)	1,132,448 (51.5%)	646,652 (58.8%)	110,000 (20.0%)	9,395,315 (47.4%)

※( )は、収入に対する割合。  
※会派名:久留米たすき(久留米たすき議員団)、きずな(きずな議員団)、公明党(公明党議員団)、立志会(立志会議員団)、みらい久留米(みらい久留米議員団)、緑水会(緑水会議員団)、日本共産党(日本共産党久留米市議団)、維新(日本維新の会)

# 議会宣隊 クルメンジャー

第1回「高齢化社会」

はあ…、高齢化率って私が70代の頃が一番高いのか？

50代男性

高齡化社会を考える

どうしました？ 議会宣隊 クルメンジャーに相談を！

ひゃー、びっくりしたっけ

息子たちの世代に医療費や介護で相当負担をかけるみたいなんだ…

そうね、高齢化と少子化はセットだからね。2050年には働く世代1.4人で高齢者一人を支えなきゃいけないって予測もあるし…

ゲッ！ 26年後ってボクまだ働いてるじゃん！

ハア… コロコロ！一緒に落ち込んでどーすんの！

いやあ… こりゃ確かに大変だよ。

「社会保障費の増加」「労働力不足」「地域活力の低下」

夢も希望もないね…

ハア…！

だから一緒に落ち込むなっつーの！

突然登場

でも、それって社会が今のままで、少子高齢化が進んだらって話だよな？

数十年後、世の中は大きく変わってるはずだよ。

あ、諸の…

議員さん

医療では遠隔医療が一般化、移動や待ち時間が無くなるかも。

介護でも介護ロボットが普及、家族の負担や介護士不足もカバー。

仕事面ではDXによる自動化や移住なき就職の実現、在宅勤務の一般化で通勤ラッシュも解消。

生活も自動運転車の普及で外出や買い物も楽に。

そういう変化を見越してこれからのまちづくりを考えるのも大事ですよね。

なんだが希望が持てきましたよ！

よーし！ これからも元気で長生きしていくぞー！

よーし！ ボクたちが頑張ってるぞー！

切りかえはっ…

※DX…デジタルトランスフォーメーション。業務プロセスのデジタル化によって製品やサービス、ビジネスモデルそのものを変革させること。

## 編集後記

今回の特集記事の編集には、広報委員会でも今まで以上に議論を重ねました。また、漫画をリニューアル。親しみやすい新キャラクターです。今後も、市議会の重要性を知っていただくために、より分かりやすい市議会だよりを作っていきます。

議会広報委員会

## 今号の表紙



競輪選手  
こだま あおい  
児玉 碧衣 さん



久留米競輪場をホームバンクとして、ガールズケイリンで大活躍しています。オールスター競輪ファン投票で8年連続、女子賞金ランキングで3年連続1位を獲得するなど、人気と実力を兼ね備えた選手です。くるめふるさと大使としても、久留米の魅力を全国に発信しています。

## 次回定例会の案内

市議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。市役所20階の傍聴席までお越しください。本会議が始まる時刻は、午前10時の予定です。

ライブも録画も配信中

本会議の内容は、久留米市議会ホームページの「インターネット議会中継」でもご覧いただけます。



議会中継

## 9月定例会(予定)

月	火	水	木	金	土	日
9/2	本会議 (提案説明)	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
		本会議(一般質問)				
16	17	常任委員会 (教育民生・建設)	常任委員会 (経済・総務)	20	21	22
23	24	本会議 (採決等)	26	27	28	29
30	10/1	2	3	4	5	6
		決算委員会				
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	本会議 (採決等)	19	20

※日程は都合により変更されることがあります。

市議会だよりを読んでのご意見、ご感想をお寄せください

発行: 久留米市議会 編集: 議会広報委員会 / 久留米市城南町15番地3  
TEL.0942(30)9305 / FAX.0942(30)9720 / E-mail gikai@city.kurume.lg.jp

「市議会だよりくるめ」は、環境に配慮した再生紙を利用しています。ご意見等はこちらからも投稿できます▶

